

Chisukan



石見智翠館高等学校は、学習、コミュニケーション、スポーツを通して豊かな心と高い人間性を育み、

文武両道を体感する伝統ある学校です。

それぞれの個性と未知なる可能性を大きく引き伸ばす独自の指導システムでみなさんを全力でバッタアップします。

今しかない青春の時間、未来の夢がどんどん輝きだす大切な三年間を、

豊かな自然と伝統を持つ、石見智翠館高等学校からスタートしてください。

学校法人 江の川学園 石見智翠館高等学校 入学案内 2019

INDEX

| | |
|-------------------------|----|
| 理事長・校長挨拶・沿革 | 3 |
| 合格実績・卒業生からのメッセージ | 4 |
| 就学支援金制度について | 6 |
| 各コースカリキュラム | 7 |
| | |
| 各コースの紹介 | |
| 智慧館特別コース | 8 |
| 文理進学コース(3年) | 10 |
| 文理進学コース(3年) | 12 |
| スポーツコース | 14 |
| | |
| 部活動紹介(全80) | 16 |
| 硬式野球部 | 17 |
| 男子ラグビー部 | 18 |
| 女子ラグビー部 | 19 |
| チアラー部 | 20 |
| 女子バドミントン部 | 21 |
| 男子フットサル部 | 22 |
| 女子フットサル部 | 23 |
| 陸上競技部 | 24 |
| 吹奏楽部 | 25 |
| 放送部 | 26 |
| 寮生活 | 27 |
| 年間学校行事 | 28 |
| 学校生活 | 29 |
| オープンキャンパス・入試日程・資料請求アクセス | 31 |

理事長・校長挨拶・沿革

明日への
確実な一步のために。

学校法人江の川学園 石見智翠館高等学校 理事長

岡田 久樹



日本の教育環境は少子化に対応し、グローバルな人材を求める動きが強まっています。しかも高等学校での3年間は「自分の夢を実現し、社会人として自立する大切な準備期間」もあります。幸いに石見智翠館高等学校には、百年を超える伝統に守られ、自分の夢に向かってしっかりと汗を流すため多くの場があります。また、それを熱心にサポートするすばらしい先生達がいます。

そして、東大・京大はじめ多くの難関大学に挑戦する仲間、地域医療への貢献を目指す仲間、また、プロ野球・オリンピックに目標を決めて頑張っている仲間。本校には、未来を夢み、志を高く持ち、互いを磨き合う多くの仲間がいます。規則だけでは生み出せない環境がしっかり整い、「文武両道」を実現しつつ、年々、新しい伝統が生まれているのです。

明日への確実な一步を応援します。

111年の伝統と歴史ある本校で
君の『夢』の実現を。

学校法人江の川学園 石見智翠館高等学校 校長

竹迫 繁



石見智翠館高校は、今年で111年の歴史を刻み、文武両面に亘り、石見地区の顔として力を発揮しています。ここ数年難関国公立・私立大学、医学部医学科への合格者を輩出してきましたが、今春は、東京大学2名、京都大学1名の合格者を出し、私立大学では慶應大学2名・早稲田大学2名を始めとして多くの合格実績を上げ、地域や保護者・生徒の皆様の期待に応えています。

部活動におきましても、硬式野球部・男子ラグビー部・サッカー部・女子ラグビー部・女子バレー部・男女ソフトテニス部・男女陸上部、文化部では放送部・吹奏楽部等の活躍はめざましく、県大会、全国大会、それそれに於いて素晴らしい活躍をしています。「心」の教育を重視として、高い目標を掲げ、学ぶ喜びと、夢への挑戦に果敢に努力する生徒の皆さんに、本校は全力で応援をしていきます。

教育方針

- 創始者の残された校訓に基づく、心豊かな人間づくり、知・徳・体併進の全人教育を目指す。
- 教育愛に燃える教師と学ぶ者による創造性豊かな教育を行う。
- 学生に目標を持たせ一人ひとりの能力を最大限に伸ばす。
- 教育課程を能率的に組み、大学進学・就職の面で有効適切な教育を行う。
- 礼儀正しく、心身ともにたくましい学生による独自の校風を醸成する。

沿革

| | |
|-----------|---|
| 明治40年 4月 | 鳥取県岩美郡川木町に岩美智翠館女子学館(日本女子学館)を開設する |
| 昭和22年 4月 | 学園創立50周年記念式典を挙行する |
| 昭和28年 1月 | 男女共学制を実施し、「江の川高等学校」と校名変更の許可を得る |
| 昭和60年 1月 | 西郷建設新校舎を着工 |
| 昭和62年 3月 | 学園創立50周年記念式典を挙行する |
| 平成 5年 2月 | 國際教育棟が完成する |
| 平成 7年 6月 | 校地南側の多目的グラウンド(ラグビー・チャッカ場)が完成する |
| 平成 9年 4月 | 学園創立50周年記念式典を挙行する |
| 平成10年 4月 | 創始者を記念した碑を制定して校庭から廊下を正面にした割合に変更する |
| 平成10年 6月 | 全国高校野球選手権大会において準決勝でベスト4となる |
| 平成10年 11月 | 150周年記念式典を挙行する |
| 平成21年 4月 | 11月、昭和60年から40年間続いた江の川高等学校の校名を「石見智翠館高等学校」へ変更する |
| 平成24年 4月 | 第12回 全国高等学校運動会ラグビーフットボール大会 優勝 |
| 平成25年 4月 | 第22回 全国高等学校運動会マラソンラグビーフットボール大会 優勝 |
| 平成25年 7月 | 第9回 全国高等学校選手権卓球大会決勝戦優勝 優勝 幸子園山地 |
| 平成26年 4月 | 第39回 全国高等学校選手権ラグビーフットボール大会 優勝 |
| 平成27年 4月 | 第40回 全国高等学校選手権ラグビーフットボール大会 優勝 |
| 平成27年 7月 | 第9回 全国高等学校選手権卓球大会決勝戦優勝 優勝 幸子園山地 |
| 平成27年 11月 | 第40回 全国高等学校選手権ラグビーフットボール大会 優勝 |
| 平成28年 4月 | 第41回 全国高等学校選手権ラグビーフットボール大会 優勝 ベスト4 |
| 平成29年 4月 | 創立110周年 |



建学の精神

学園創始者

三上 アイ 先生

学園創始者 三上アイ先生は、人間教育の理想は心を育むことによって達成される。理想的な人間の姿は「良い心、温かい心、優しい心、正直な心」を身につけることである。そのことを教説の中で示され、健廉潔かな性格と強靭な体力をつくり、新しい時代に適応する広範な知識を得ることを本校の使命とされた。

